

Junack

タウンエース用ワークランプ取付け要領書

この度は、Junack 製品をお買い上げいただきましてまことにありがとうございます。本書はレディストワークランプの取扱い、及び取付け作業について記載してあります。取付け前には本書を必ずお読みいただき、正しい取付けを行って下さい。本要領書に記載されている分解方法、イラスト(画像)、及び作業方法はあくまでも一例です。車両ごとに脱着方法、取付け方法が異なりますのでお取付けの際はお車の整備書等をご確認の上車両に適した手順で作業を行って下さい。また、本書はなくさないよう大切に保管して下さい。

取付けご担当様へお願い

本書記載の内容・注意事項をよく読み正しくお使い下さい。本書に記載されていない取付け方法は行わないで下さい。また、内容・注意事項をお客様にご確認いただいた上で作業を行うようにして下さい。

お客様へお願い

本書とご購入時の販売証明書(品名や品番が記載されたレシートや領収書)は大切に保管しておいて下さい。販売証明書の提示がない場合は、保証修理・交換ができません。

安全に関する表示

この説明書の中で使用されている記号は、次のようになっています。

警告、**注意**、**注記**、**アドバイス**のところは、とくにしっかりお読み下さい。

警告

取付け・取扱い方法を誤った、または守らなかった場合、死亡または重大な傷害につながるおそれがある内容です

注記

取付け・取扱い方法を誤った、または守らなかった場合、物的損害につながるおそれがある内容です。

注意

取付け・取扱い方法を誤った、または守らなかった場合、傷害につながるおそれがある内容です。

アドバイス

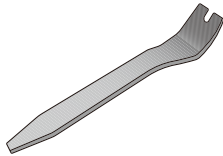
この用品のために守っていただきたいこと、または知っておくと便利な内容です。

適合車種および適用年式

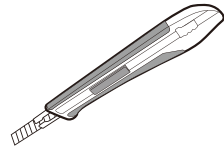
タウンエース 年式 2008年1月～ 型式 S402M/S412M/S403M/S413M型

推奨準備工具

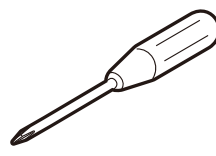
※【内貼り固定用クリップ フロント・リヤ各1個】を別途ご用意下さい



クリップリムーバー(樹脂タイプ)



カッターナイフ



ドライバー #2 (+)



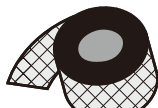
ハサミ



ニッパー



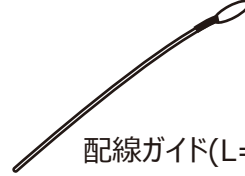
マスキングテープ



養生テープ



ビニールテープ



配線ガイド(L=800mm)



精密ドライバー(-)

取付準備作業

1. 取付け作業は、安全な場所に車を駐車させ、パーキングブレーキを確実に操作して下さい。
2. 取付け作業は、必ずエンジンを停止して行って下さい。
3. 取付け作業の前に、必ずバッテリーの(-)側コードを外して下さい。また(-)側コードは(+)側コードと接触しないようにして下さい。
4. 構成部品及び部品数量が取付要領書通りになっているか、また不良部品の混在等はないかを確認して下さい。
5. オーディオ等の設定をメモしておくと、後の調整がスムーズに行えます。

取扱い方法

本製品に付いた汚れは、薄めた中性洗剤を含ませた布で拭き取り、水拭きにて仕上げして下さい。長時間放置すると、汚れが取れにくくなったり、樹脂部品の劣化の原因になります。本製品に強い衝撃を与えないで下さい。故障や破損の原因となります。

注記

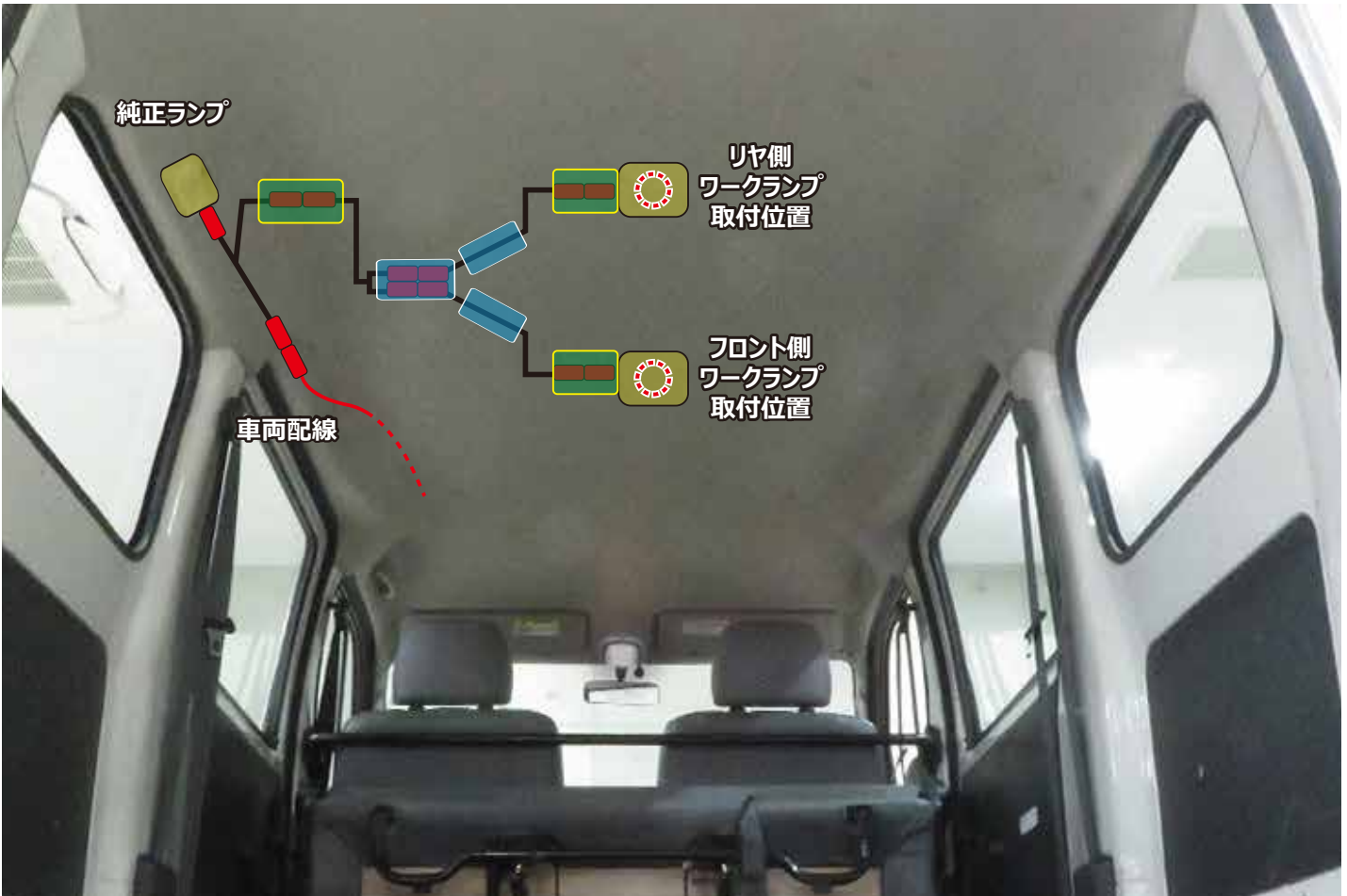
- ・ワークランプ取付け位置については、弊社で取付け確認した位置となります。
- ・車両によってキーレスエントリー等のアンサーバック時、ルームランプと同様に点灯しますが異常ではありません。
- ・本製品はLEDのため、消灯時に車両によっては残照機能により、点滅することがありますが異常ではありません。

ワークランプ配策イメージ

構成部品

	NO.	部品名称	数量
①	①	中間ハーネス A(1,000mm)	1
②	②	中間ハーネス B(750mm)	1
③	③	ワークランプ灯体	2
④	④	電源取出し用ハーネス	1
⑤	⑤	Y字分岐ハーネス	1
⑥	⑥	フラットワイヤプロテクタ	3
⑦	⑦	面ファスナー	2
⑧	⑧	クッションテープ	3
⑨	⑨	化粧シール	2
⑩	⑩	製品保証書	1

ワークランプ配策イメージ




- フラットワイヤプロテクタ
- クッションテープ

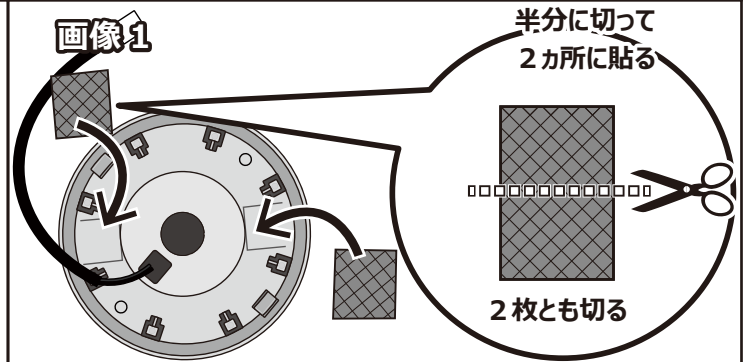
⊙ ワークランプ取付位置

ワークランプ^o取付け手順

①面ファスナーをカットする

画像 1 を参考に、付属の面ファスナーを半分に切り、

灯体本体の裏面にある  の形をしたケガキ線がある 2カ所に貼付けて下さい。

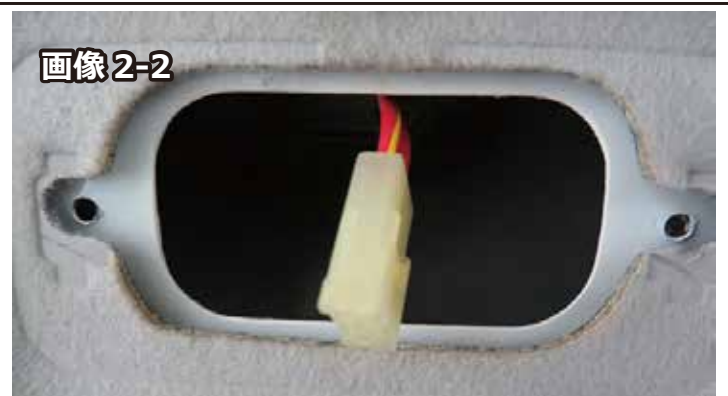


②ランプユニット取外し

助手席側後方側面のランプユニットを
車両整備書に基づいて外します。

画像 2・画像 2-1 を参考にランプユニットを外して下さい。

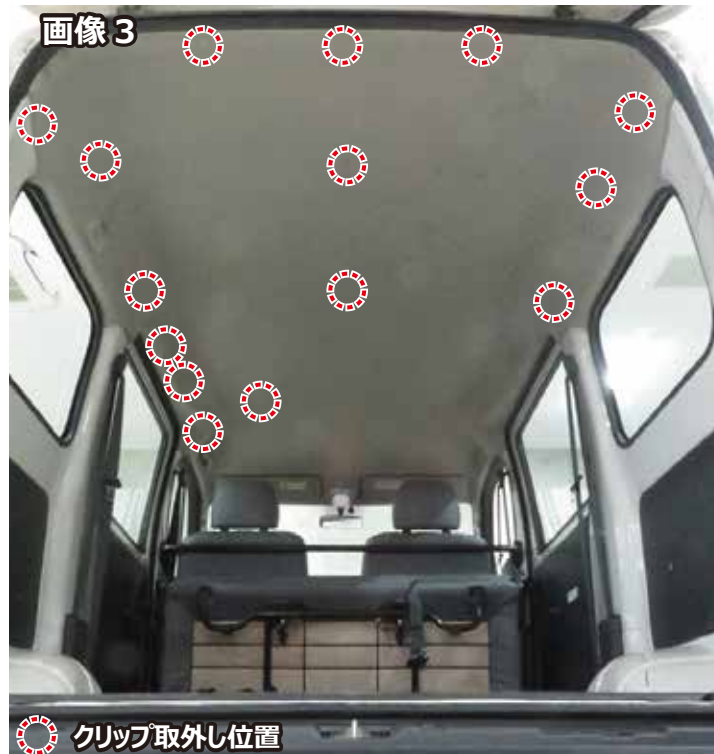
ユニットに接続されている車両側電源コネクタを外します。
コネクタが外れると画像 2-2 のようになります。



③クリップの取外し

画像 3 を参考に 15 箇所のクリップを樹脂製のクリップリムーバー等を使用して取外して下さい。

この時、画像 3-2 を参考に、内貼りを傷付けないよう、当て板などで保護しながら作業して下さい。



④モールを外す

モールを外します。

👉 アドバイス

モールを外す際に内貼りを汚さないように注意して下さい。

画像 4-2 を参考に、画像と同じような位置までモールを外します。



⑤助手席側後方の内貼りを浮かせる

画像 5 を参考に、内貼りを
手前側に引き出すようにして浮かせます。



⑥ハーネス逃し加工

画像 6 〇印部分の
フロント側ワークランプの取付け位置にある
内貼りクリップ穴に、カッター等を使って
矢印方向（助手席側後方ランプユニットに向かって）
に「スリット」を入れます。

画像 6-2 を参考に、助手席側後方ランプユニットの方向へ
スリットを入れます。

このスリットはハーネスを逃す為なので、
クリップ穴より 20 ~ 25mm 程度スリットを入れて下さい。

リヤ側ワークランプ取付位置の内貼りクリップ穴も
同じ手順でスリットを入れます。

画像 6-3 〇印部分の
リヤ側ワークランプの取付け位置にある
内貼りクリップ穴に、カッター等を使って
矢印方向（助手席側後方ランプユニットに向かって）
に「スリット」を入れます。

画像 6-4 を参考に、助手席側後方ランプユニットの方向へ
スリットを入れます。



⑦エッジ対策で養生テープを貼る (ランプユニット部)

画像 7 のランプユニットを外した箇所へ、
画像 7-2 を参考にしてフレームに養生テープを貼り、
エッジが出ないように保護します。

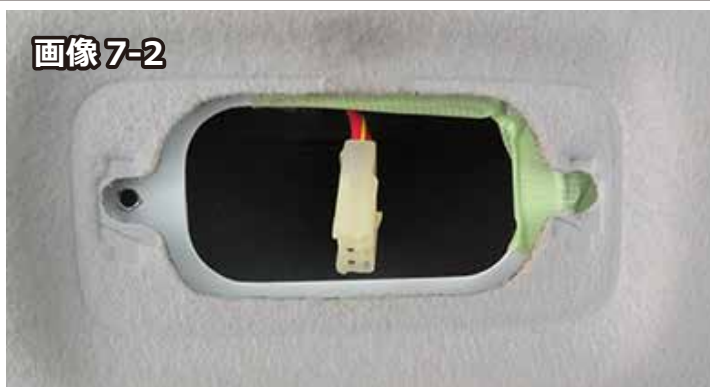
注記

配線等が当たると、傷つける恐れがあるので必ず行って下さい。

画像 7



画像 7-2



⑧灯体レンズを外す

灯体本体の裏側、画像 8 の○印部分を、
画像 8-2 のように精密ドライバー等で押し込むとレンズが外れます。

アドバイス

灯体本体の裏側です。○印の位置に画像 8-2 の箇所が
あるので、どちらか片方を押し込んで下さい。



画像 8



画像 8-2



⑨ 中間ハーネスにフラットワイヤプロテクタを貼り、灯体本体を接続

画像 9 を参考に、中間ハーネスの灯体本体側コネクタ末端から計測して、指定の場所にフラットワイヤプロテクタを貼る。

フロント側用中間ハーネス A とリヤ側中間ハーネス B 用でフラットワイヤプロテクタ貼り付け位置が異なります。

フロント側に接続する中間ハーネス A (長) と、リヤ側に接続する中間ハーネス B (短) は長さが違います。しっかり識別して下さい。

画像 9-2 を参考に、

フロント側用 (長) 中間ハーネス A のコネクタ末端から 350mm の場所にフラットワイヤプロテクタを巻きつけて貼る。

👉 アドバイス



フラットワイヤプロテクタはしっかりと巻きつけて圧着して下さい。

画像 9-3 を参考に、リヤ側用 (短) 中間ハーネス B のコネクタ末端から 150mm の場所にフラットワイヤプロテクタを巻きつけて貼る。

画像 9-4 を参考に

フロント側用中間ハーネス A ・リヤ側用中間ハーネス B にワークランプ灯体本体を接続します。

画像 9-5 を参考にコネクタの接続部分にクッションテープを巻きつけます。

👉 アドバイス

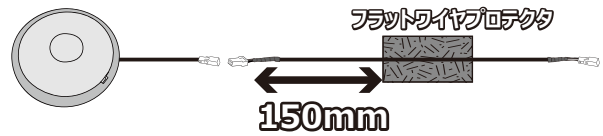
フラットワイヤプロテクタやクッションテープがめくれないように、画像 9-6 のようにしっかりと圧着して下さい。



画像 9 フロント側用中間ハーネス A (1,000mm)



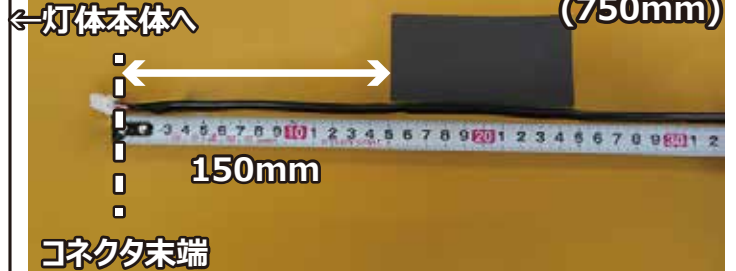
リヤ側用中間ハーネス B (750mm)



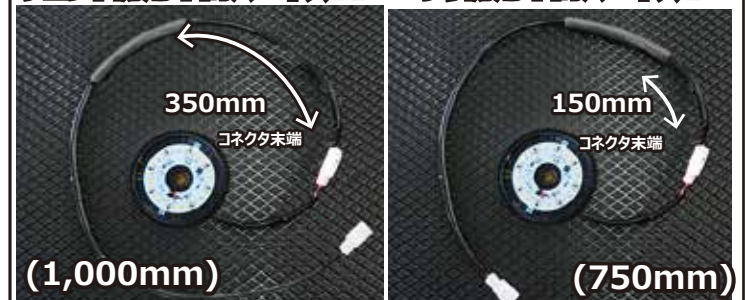
画像 9-2 フロント側中間ハーネス A (1,000mm)



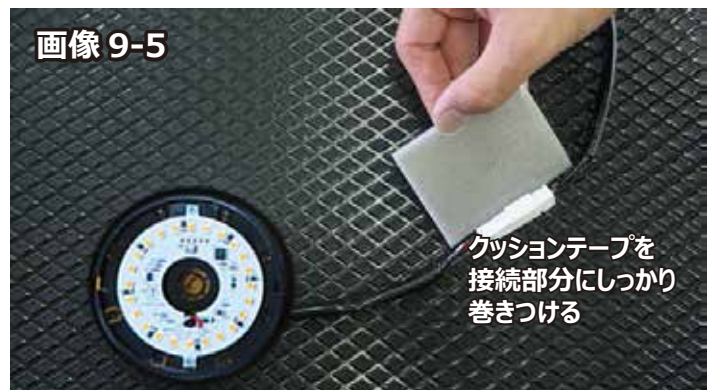
画像 9-3 リヤ側用中間ハーネス B (750mm)



画像 9-4 フロント側用中間ハーネス A リヤ側用中間ハーネス B



画像 9-5



⑩ランプユニットに電源取り出し用ハーネスを接続

画像 10 のランプユニットに、電源取り出し用ハーネスを接続します。

画像 10-2 を参考に、ランプユニットスイッチの左側についているネジを、**外れない程度に緩めます。**

画像 10-3、矢印のようにレンズの縁に沿うようアース線を配策し、画像 10-4 の位置にネジで固定します。
この時クワガタ端子が画像 10-5 〇印の**金色の金具部分に触れないように注意して下さい。**

画像 10-6 〇印にあるカバーのくぼみに純正配線を戻します。

この時、電源取り出し用ハーネスのアース線は収めないで下さい。

注記

配線が噛み込まないように、注意して作業して下さい。

画像 10-7 を参考にカバーをかぶせたら仮締めしておきます。

注意

画像 10-8/10-9 の 〇印を参考に、カバーをかぶせた際クワガタ端子が入り込まないように注意して下さい。

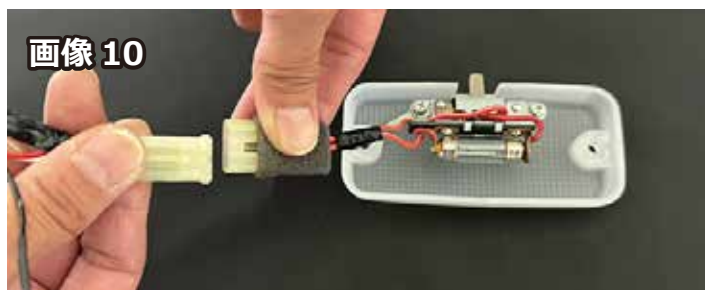
画像 10-8



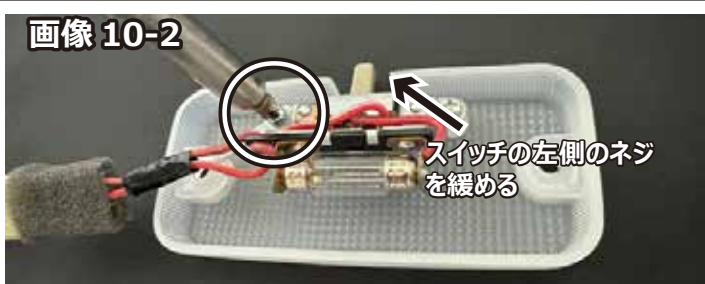
画像 10-9



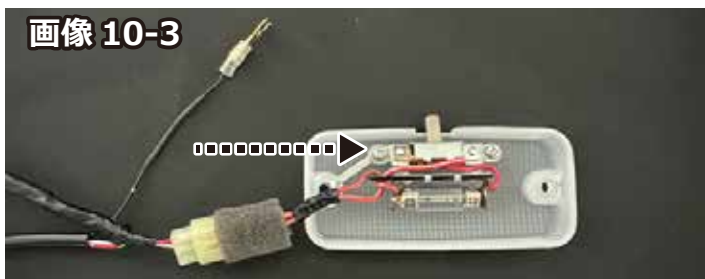
画像 10



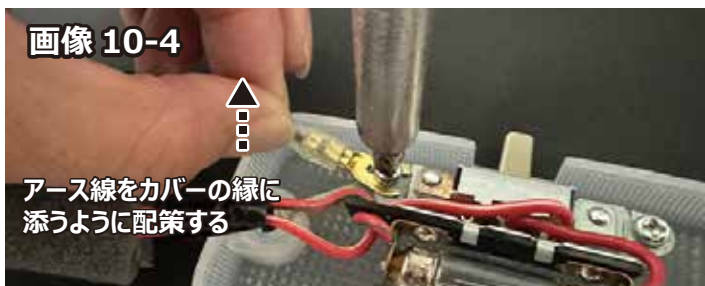
画像 10-2



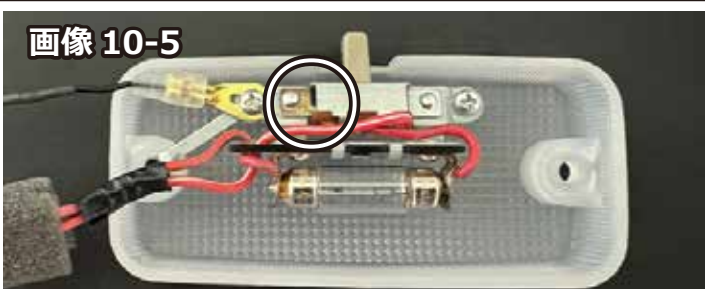
画像 10-3



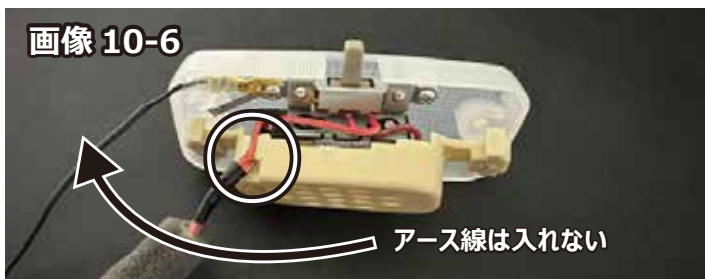
画像 10-4



画像 10-5



画像 10-6



画像 10-7



⑪ 灯体本体の取付け【フロント側】

フロント側ワークランプ配線の末端に、配線ガイドを付けて下さい。

画像 11 を参考に、配線をフロント側クリップ穴から入れ、助手席側後方ランプユニット部分から引き出します。

画像 11-2 は内貼り内部の画像です。

矢印を参考に、フロント側クリップ穴から入れた配線ガイドを助手席側後方フレームの裏側（画像 11-3）に入れ込み、画像 11-4 のようにランプユニット部分から配線ガイドの先を出して下さい。

注記

手前側は内部に車体パネルがあり配線が通じづらいです。内部のパネルで配線を傷つけないよう注意して下さい。

画像 11-5 のように配線ガイドの先を内貼りの室内側へ引き出します。

画像 11-6 のようにワークランプ灯体が内貼りに密着するまでしっかりと配線を引き出して下さい。

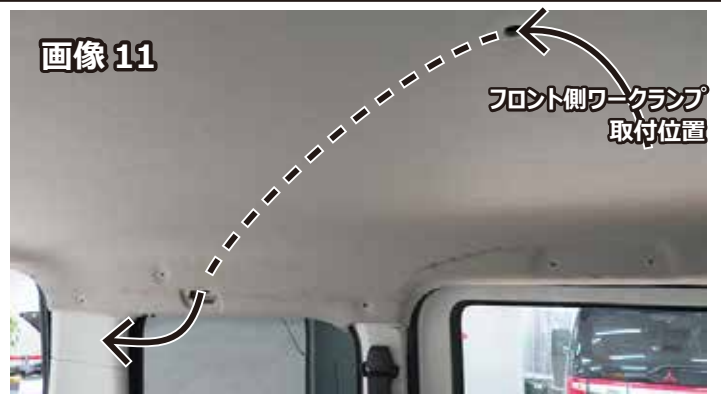
アドバイス

本書 P5 画像 6 で入れたスリットに灯体本体の配線の画像 11-7 ○印の部分をしっかり収めて下さい。

画像 11-7



画像 11



フロント側ワークランプ
取付位置

画像 11-2



画像 11-3



助手席側
後方フレームの裏側へ

画像 11-4



画像 11-5

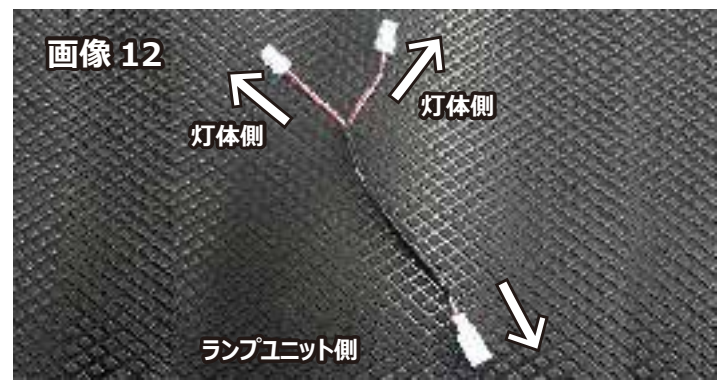


画像 11-6



⑫ Y字分岐ハーネスを接続する【フロント側】

手順⑩で室内側に引き出したフロント側ワークランプのコネクタに、画像 12「灯体側」のコネクタを画像 12-2 のように接続します。



画像 12-2



⑬ 灯体本体の取付け【リヤ側】

リヤ側ワークランプ配線の末端に、配線ガイドを付けて下さい。

画像 13 を参考に、配線をリヤ側クリップ穴から入れ、助手席側後方ランプユニット部分から引き出します。

手順⑩と同様の手順で、画像 13-2 のように助手席側後方フレームから配線ガイドを出し、室内側に引き出して下さい。

画像 13-3 の矢印の方向に配線を引き出します。ワークランプ灯体が内貼りに密着するまでしっかりと配線を引き出して下さい。

画像 13



画像 13-2



画像 13-3



⑭ Y字分岐ハーネスを接続する【リヤ側】

リヤ側ワークランプのコネクタに、画像 12「灯体側」のコネクタを画像 14 のように接続します。



⑮助手席側後方ランプユニットの復元

手順⑭で接続した Y 字分岐ハーネスの
灯体側コネクタをまとめ、画像 15-1 を参考に
フラットワイヤプロテクタで保護し、画像 15-1 矢印を参考に
インナーフレームの奥へ収めて下さい。

Y 字分岐ハーネスのランプユニット側コネクタを、
画像 15-2 を参考に接続します。
また、コネクタ接続部に手順 9(画像 9-5/9-6)と同様に
クッションテープを貼ります。

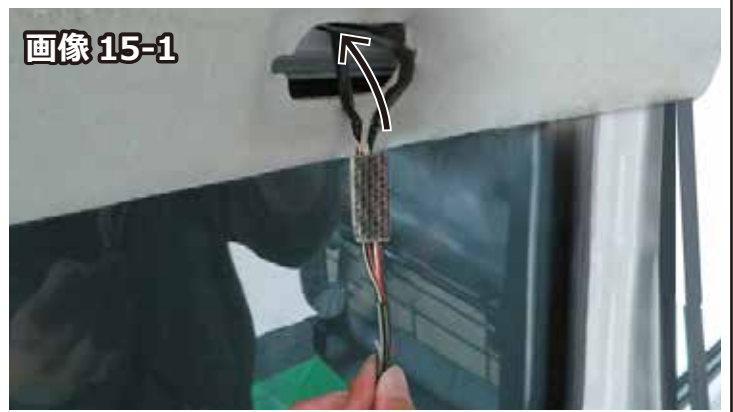
配線類をインナーフレームの奥に収め、
ランプユニットを復元します。

この時点灯チェックを必ず行って下さい。

画像 15



画像 15-1



画像 15-2



画像 15-3



⑩クリップで固定

2カ所の灯体本体をクリップで固定します。

画像 16、基板の穴の大きさ（点線部分）に収まるようにクリップの外周をニッパー等でカットします。

画像 16-2 を参考にカットして下さい。

※推奨値：直径約 18.00mm ～ 20.0mm

基板の穴の大きさに収まるようにカット出来たら、画像 16-3 矢印の指し示す灯体本体の中心部分にクリップを差し込み、固定して下さい。

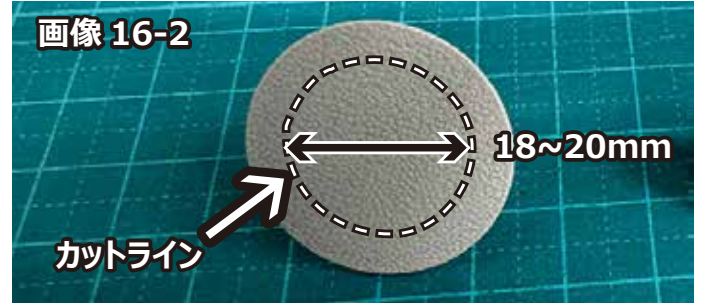
⚠ 注意

クリップ固定の際に、スリットに差し込んだ配線をクリップ固定部に挟み込まないようにして下さい。
基板ユニットには触れないようにして下さい。
 破損の原因になります。

画像 16



画像 16-2



画像 16-3



⑪動作チェックをする

画像 17 の図を参考に動作確認を行って下さい。
 また、車両すべての動作・機能が問題なく動作することを確認します。
 ワークランプはルームランプに連動し点消灯します。
 また、レンズを軽く押すと点灯 / 消灯できます。

画像 17

ルームランプ	ワークランプ
点灯	点灯 / 消灯
ドア連動	点灯 / 消灯 (ルームランプ点灯時のみ)
消灯	点灯 / 消灯

⑫レンズを装着

2カ所の灯体本体にレンズを装着します。画像 18 を参考に、ハウジングの切り欠きを合わせて押し込み、固定して下さい。

👉 アドバイス

この時、付属の化粧シールを貼り付けて下さい。
 (画像 18-2)
 文字の向きは画像 18-2 を参考にして下さい。



画像 18



⑬外した部品を戻し、動作チェックをする

取外した車両部品をすべて復元します。
 灯体本体の点灯および動作チェックをして下さい。
 また、車両すべての動作・機能が問題なく動作することを確認します。

画像 19

